

日時 令和5年3月20日(金) 9時～11時00分  
会場 博多の森テニス競技場 センターコート内会議室  
参加者 代理2名を含み全員参加  
議事録 伊藤鋼司

## 黒岩部長挨拶

7人に満たない出場校、学校負担金領収書のアンケートお礼。  
選抜大会は4人～9人で初めてのスタート、参加数拡大した。  
出生数が80万人を切ったが変革も道半ばである。  
学校負担金は12月に全国高体連理事会で承認された。

## 1 報告事項

### (1) 行事

- ① 令和4年度行事報告
- ② 令和5年度行事計画

### (2) 全国高体連テニス専門部の負担金徴収について

学校長あて文書を4月1日付で再送付する。  
3年くらいはこの形で実施する。

### (3) 全国高校総体テニス競技について(登録人数、4球缶)

団体登録を4人～6人という案を全国高体連に提出します。  
SDGSや値段のこともあるのでメーカーが対応できれば4球缶で進める。

### (4) 日韓中選考方法について

全国高体連テニス専門部のHPにも掲載。  
次年度につながる強化を含めて新2年生を2名以上選出する。

### (5) 全国高校総体支援金について

昨年末全国高体連より北海道IHに向けクラウドファンディングの打診あり。  
業者を通すと2割納めなければならないのでテニス競技は行わない。  
案1)各都道府県にお願いし徴収する。  
案2)全国高体連に預けてある簿外資産金を150万円×10年間使用したい。  
※全国高体連に申請したところ3月の理事会で簿外資産金の使用が認められた。  
※今年の北海道から10年間はIH開催地に支援金を送る。

### (6) その他

7人に満たない出場校アンケート結果。

男子	総出場校	1790校	4～6人の出場校数	234校
女子	総出場校	1454校	4～6人の出場校数	318校

## <質問>

- (京都府) 選抜4～6人の出場校が多いという感想。  
新方式はありがたいが、反面試合ができないまま終わる課題あり。  
各都道府県の前年までの実情調査をしてほしい。  
総体も3人という改革必要である。選抜と総体は同じ基準にしてほしい。
- (事務局) 常任委員で話し合い後日配信する。
- (佐賀県) 総体の方式を変えるのは時間がかかると思うが県内は実施したい。
- (事務局) 常任委員で話し合い後日配信する。

- (鹿児島県) 学校負担金を徴収後すぐに領収書を配れないか。  
3月の全国委員会で領収書がもらえると思っていた。  
6月末までに納付、8月全国委員会で領収書配布は疑問である。
- (事務局) 先に領収書を出すのは難しい。早く渡せる方法を考える。
- (高知県) 総体支援金にパンフレット掲載は無くなったのか。
- (事務局) そうです。

## 2 協議事項

### (1) 全国高体連テニス専門部の規約改正について

#### ① 常任委員の代理について

常任委員が校務や体調不良などのために常任委員会に出席できない時のために代理出席を認める条文を追加する。

代理人を出し議決権を行使できる。全国委員会と同じ。

#### ② 常任委員の役職定年について

公立高校の定年延長に従い、満65歳としたい。

来年度から定年が毎年変わる。初めから65歳にしたい。

#### ③ 全国委員会の議事録署名について

もともと部長が議長を兼ねていたが、現在は兼ねていない。そこで部長、議長、及び出席全国委委員1名にしたい。

#### ④ 学校負担金について

令和5年度より学校負担金の開始にともない、条文を新たに追加する。

## <質問>

### ①

- (京都府) 代理人を年度初めに選出しておく説明がほしい。
- (事務局) 各都道府県専門委員長を急に探しても困る。
- (京都府) 全国委員会の代理も急である。選出する必要はない。
- (部長) 急遽の時は誰を窓口にするか分からない。その人を選んでほしい。決めておけば後がスムーズに行く。

### ② なし

### ③ なし

### ④

- (福岡県) 学校負担金はこれからずっと続くのか。
- (事務局) 700円を3年で進めるが足りなくなる可能性が高い。他競技も倍にしているところもある。メーカーからは厳しいので今後金額が変わると予想される。
- (福岡県) 当面と理解していた。各都道府県の理解が必要である。
- (部長) お金の出所がない。スポンサーに頼ることができなくなった。行き詰っているのでは、時限的ではなく継続である。
- (長崎県) 個人のみに出場が4校あるが、ここも徴収するのか。
- (事務局) 高体連に学校登録してあるので必要。
- (佐賀県) 年度初めに登録した学校だけでやっている。社会体育の子は以前違つとあった。アナウンスしてあるので変えると困る。
- (事務局) 1人でも学校は登録される。常任委員で話し合い後日配信する。
- (徳島県) 部活のない学校から参加する生徒いる。来年度についてはその場合とらないでほしい。議事録確認してほしい。
- (京都府) 1人でも学校登録費払ってもらっている。特例としてあるのはどれだけあるのか。
- (福岡県) 議事録確認してほしい。あくまで学校対抗。
- (議長) 3年程度後にどうしていくのか考える。
- (部長) 物価上昇もある。基本問題検討会で全国から700円で大丈夫かといわれた。3年後に見直しの提案をしたい。

(2) その他

(部長) ボールの価格決定はメーカーである。  
(山梨県) 2球缶はなくなるのか。  
(部長) なくなると思う。

※協議事項は拍手で承認、成立した。

3 連絡事項

(1) 2023年度全国高校総体(北海道開催)について

開会式 7月31日 会場座席数の関係で保護者、応援者は入場不可。  
団体 8月1日～3日  
個人 8月4日～7日 シングルス初日は3回戦まで、最終日はSF、F  
配宿 苫小牧にホテル少ないので登別を候補に入れている。  
要項 4月総体中央委員会後、随時HPで発表。

(2) 2024年度全国高校総体(大分県開催)について

日程 8月1日～7日  
会場 20面+10面の2会場

(3) その他

なし

第45回全国選抜高校テニス大会について

- ・ コロナ関係による選手変更なし。補欠の入替なし。
- ・ 速報システムはWOWOW公式YouTube、WOWOWオフィシャルライブ。

<質問>

(佐賀県) 団体戦7人いない対戦は試合をしないのか。県大会はやれる選手でやらせた。試合をせずに帰るのはどうか。  
(鹿児島県) 開会式のドレスコードとして夕方冷えたら防寒着いいのか。申込、宿泊、振込などタイトである。余裕欲しい。選考発表を早くできないか。  
(選抜事務局) 人数不足は試合をしない。開会式の防寒着を認める。監督にラインワークスで連絡する。12月末に地区大会開催の地区がある。実行委員会で検討する。  
(部長) 記念大会で団体、個人ともに増員した。次年度以降を27日に検証する。今大会うまくいけば個人戦はこのスタイルを継続したい。  
(京都府) 個人戦選考を見直してほしい。  
(部長) 来年度すぐには無理だが検討する。負担金の話は令和2年度から全国委員会で始めている。議事録では佐賀県からの質問の話は出ていない。再度議事録を見直し常任委員から全国委員に伝える。

議事録署名人

部長

黒岩 睦雄

議長

川口 浩史

全国委員

中堀 仁史